

(別紙4(2))

事業所名 愛の家グループホーム浜松天竜

## 目標達成計画

作成日: 令和2年 11 月 3 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	52	アセスメント時に聞き取ったもの以外のご家族との思いで話や、ケアマネから聞き取ったエピソードなどが文書化できておらず、情報の共有ができていない。	会社指定のアセスメント用紙を活用する。エピソードや、ケアマネの所感、ご家族の思いなど聞いたことは、個人のノートを作り、情報の共有を図る。	ご利用者個人のノートを作り、エピソードや、今まで聞いた話など整理しておく。日々の個人記録には中々載せていない小さなできごとや、ご本人のつぶやきなど書き込んで、ご利用者一人一人を把握する。これは、日々の申し送りノートとして活用する。	2ヶ月
2	24	コロナ禍で、面会がままならない。その補完としてのホームからの発信が少ない。	ご利用者様の普段の生活の様子を知っていただけるよう写真などを多く取り入れる。ラインの活用をしていく。	運営推進会議の紙面の中に、写真を多く入れていく。 遠方のご家族には、すでに無料アプリのラインにて日々の生活をお送りしている。他のご家族にも紹介して、安心をお届けする。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。